

# 高知商業高等学校 ジビエ商品開発・販売促進部



高校生ボランティア・アワード2024

## 「ジビエで陸の豊かさを守り続ける」

活動概要 - Practicing A Circular and Ecological Economy -

### 循環型社会貢献の実践

高知県の森林率は84%と全国1位。海山川など、豊かな自然に囲まれた私たちの生活は豊かです。そのような豊かな自然の恩恵を受ける一方、高知県ではニホンジカやイノシシなど野生鳥獣による農林水産業への被害（食害）が深刻な地域課題の一つとなっています。

そこで、私たちは「ジビエを活用して循環型社会を実現し、陸の豊かさを守り続けよう」と立ち上がりました。

私たち高知商業高等学校ジビエ商品開発・販売促進部（通称「ジビエ部」）は、害獣として高知県内で捕獲された野生のニホンジカとイノシシの肉を「ジビエ（狩猟によって捕獲された野生鳥獣のお肉のこと）」として利活用。商品開発・販売を行い、得られた利益を野生鳥獣の食害を受けた森林保護活動に寄付している創部7年目の部活動です。

### 商品開発課

ジビエを活用した商品開発を担当しています。本年度は「ジビエの魅力再発見」「幅広い年代に親しまってもらえるジビエ商品」をコンセプトに高知県産食材とジビエを融合した商品開発などを目指しています。

### 販売促進課

ジビエを活用した開発商品の販売を担当しています。現在では県内にとどまらず県外に向けてペットフード商品などを販売しています。また、高知県内外でのジビエ商品の販売の際、商品の企業への注文を一手に引き受けています。

### 企画課

ジビエ部の経理を担当しています。毎年設定する森林保護活動への目標寄付金額の達成に向けて利益が出るように考えながら計画を立てています。また、ジビエ部の活動を県内外に広めるための発信も行っています。



販売風景 1



販売風景 2



森林保護活動



ジビエ部の活動PR

## 「Keep Changing, Keep Challenging」

### 変わり続け、挑戦し続けるジビエ部

私たちのモットーは「変わり続け、挑戦し続ける」こと。この6年間、ジビエで陸の豊かさを守り続けるという目的のもと、チャレンジを続けてきました。

### 【ジビエ部6年間の取組】

年	取組内容
2018年	高知県産鹿を使用し「カレーパン」を商品化し、県内の道の駅などで年3回の販売を行う。
2019年	高知県内での販売会を増やし、カレーパンとともに「鹿ジャーキー」の販売も開始する。
2020年	高知市内にある大型複合商業施設内で「高校生ジビエ・レストラン」を出店する。
2021年	コロナ禍でもジビエ加工施設の応援と森林保護継続のため、クラウドファンディングを立ち上げる。
2022年	東京や四国内でジビエ商品の販売を開始する。東京ドームでの商品提供など、外商活動を実施。
2023年	資源を無駄なく利活用するため、ニホンジカを使用したペットフードビジネスに参入する。

年	寄付金額
2019年	200,000 (ジビエ部初めての寄付金)
2020年	100,000 (コロナ禍で前年度の半額寄付)
2021年	300,000 (クラウドファンディング成功で初年度を上回る)
2022年	400,000 (外商活動により売り上げが上がる)
2023年	500,000 (ペットフードビジネス参入で前年度を上回る)

### 私たちが今までに寄付してきた金額

## 「ジビエ部の存在を最大限に活かした地域貢献」今までに1,500,000円寄付達成！

### ジビエ部が取り組む循環サイクル



### その他の私たちの取組①

#### 高校生ジビエ・レストラン

私たちは、2021年の7月から高知市役所2階のレストラン「せんだんの木」で高校生ジビエ・レストランを出店しています。「高知の中心でジビエの魅力を広める」をコンセプトに鹿肉入りオムライスやイノシシ肉のカレーなど自らの手で調理しています。2023年までに約500品をお客様に提供してきました。1食につき100円が森林保護活動に充てられます。2024年は、7月29日（月）～8月2日（金）まで開催され、新メニューも登場します！

### その他の私たちの取組②

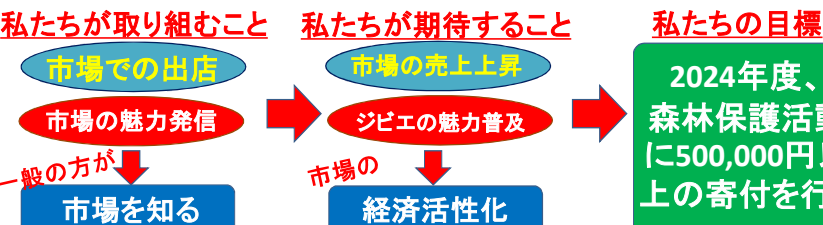
#### 北海道北見市の高校生と商品開発

私たちの学校がある高知市と北海道北見市は姉妹都市です。姉妹都市提携37年を迎えた2023年、私たちはコラボ商品の開発をすることになりました。私たちは「ジビエを専門に取り扱う活動」「北海道といえばエゾシカ」ということになり、両方の鹿肉を味わうことができる食べくらべ弁当を商品化することに決定しました。この中で、高知県と北海道の有名食材を使用することになり、北海道常呂高校のみなさんが地元企業と開発したホタテ増のソースを用いたペレロランチも採用しました。お弁当販売時に配布したチラシ

## 2024年度のジビエ部の新しい取り組みについて

### 「ジビエで高知に貢献する」高知の台所 高知市卸売市場の活性化

「高知の市場に活気が無い、困っちゃう。みんなあ、協力してくれんか？」この言葉を聞いたのは私たちがほぼ毎週出店している高知市日曜市での販売の時でした。高知市卸売市場は日本で2番目に歴史が古く、高知の豊かな自然がはぐくんだ海山川の食材が並びます。しかし、現在では108ある出店小間数のうち49の小間が高齢化や後継者不足で空いている状況です。そこで私たちは、「高知に貢献する」というテーマで、まずは高知市卸売市場を経済面で活性化しようという計画を立てました。この取組を中心に高知の経済の活性化と森林保護につながります。



### 私たちジビエ部の受賞歴 (抜粋)

- 2018年 第11回全国「若い甲子園」大会 安芸市観光協会会長賞
- 2019年 第12回全国「若い甲子園」大会 高知県知事賞
- 第8回 2019四国ジビエグルメフェスタ 準グランプリ
- 2020年 令和2年度高知県高等学校産業教育生徒研究発表会 優勝
- 第35回高知県地場産業大賞 高知県現代賞
- 2021年 第8回ディスカバー・農山漁村の宝 中国四国地区選定
- 第36回高知県地場産業大賞 高知県現代賞
- 2022年 第9回ディスカバー・農山漁村の宝 全国優良地区選定
- 第9年度産地教育産業奨励賞 特別賞「ジビエ賞」
- 令和4年度産地教育産業奨励賞 (二重オリーブ)
- 令和4年度高知県児童生徒表彰 (ボランティアの部)
- 第19回文教文化賞 文教協会奨励賞
- 2023年 令和5年度高知県高等学校産業教育生徒研究発表会 優勝
- 第38回高知県地場産業大賞 高知県現代賞